



MIHARU Rotary

2022-21 三春ロータリーカラブ テーマ
未来を語り、情熱を持って活動し、
自らも成長しよう!

会長挨拶 橋本 国春



本日の
お弁当

幹事報告 (代理)橋本 紀子



Rotary

Program

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング「奉仕の理想」
3. 四つのテストの唱和
4. 会長挨拶
5. 幹事報告
6. 各委員会報告・その他連絡事項
7. 友の見所 / 関 克典さん
8. 強調月間
「米山月間」白岩 良子さん
「米山奨学生～雷 哲宇君」影山 吉則さん
9. 閉会点鐘

紅葉の三春滝桜

令和4年10月13日（木）18:30～ 場所：割烹 八文字屋

強調月間「米山月間」例会

皆さん今晚は。本日は米山月間プログラム例会に出席頂き、有難うございました。今日の天気も良くなかったですが秋は、スポーツ秋、食欲、実りの秋等楽しい言葉が沢山あります。今年の秋は今のところ、天候は今一ですが、今後良い天候に恵まれ楽しみが多いことを願いたいです。

そんな中でも9月下旬に、町とまちづくり公社が進めた、「三春農業体験ツアー」で、東京などの方々がツアーに10人参加され、稲刈り体験もされました。稲を鎌で刈り取り、藁で束ね、ハセ掛けをする等昔ながらの作業をされました。面積的には少ないですが、楽しくされているのを見ました。この稲は、5月に手植えされ、11月26日には、餅つきを行い田植えから収穫、加工までの一連の体験をされます。また、夜には意見交換会も行っていますので、何回か参加された方は親しみも出来ました。これからも交流が進めばと思っています。

話はロータリーの件ですが、明後日の猪苗代湖水草取り、幹事報告もありますが、11名参加ということで、参加される方有難うございます。今年度最初の奉仕作業、例年通りですので、気負わずやって頂き、昼食を兼ねたお疲れ様会を行いますので、そちらも参加して下さい。来週の例会はクラブ協議会です。今年度前半の検証を行い、後半に向けての考え方を委員会で整理して頂くことになりますので、準備をお願いします。

先ずは、今日の米山月間例会をよろしくお願いして、会長挨拶とします。

1. 10月15日(土)猪苗代湖水草取り

2. 10月17日(月)第6回理事会(19時八文字屋)

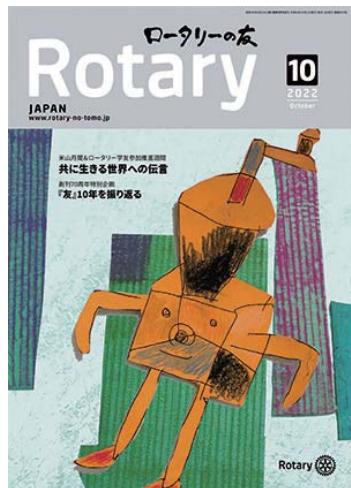
3. 10月19日(水)県中分区ガバナー歓迎会(船引辰巳屋)

4. 10月22日(土)青少年奉仕委員会セミナー
(ロータークト委員会・学友委員会合同)

5. 10月29日(土)職業奉仕委員会セミナー(郡山湯ラックス熱海)

6. 11月5日(土)～6日(日) 三春秋祭り

友の見どころ 関 克典さん



横書き P.5 RI会長メッセージ「ポリオに光を当てる」

- 世界ポリオデーを迎えるにあたり、ロータリーの2つの実績について述べています。1つはロータリーが初めて世界的な規模でポリオ根絶活動に着手し30年以上にわたり主導してきたこと。もう1つはポリオ根絶の目標を実現可能にするパートナーシップを形成してきたことで、これは史上最も意欲的な世界保健イニシアチブの1つであり、それにより世界でポリオ症例数を99.9%以上減らしてきたと述べています。
- また会長ご自身のパキスタンでの予防接種活動やパキスタン全土においての一斉予防接種キャンペーンを通して、子供にワクチンを受けさせるという役割をロータリーは見事に果たしていることを実感されています。
- 今こそポリオウイルスを根絶する必要があると決意を新たにされております。
※P22, 23, 29にもポリオ関連記事が紹介されています。

P.8~P.13 特別インタビュー

米山奨学生だった西アフリカ・マリ出身の佐古ウスピさん、中国上海市出身の周順圭さんの体験談が紹介されています。お二人ともロータリーや米山奨学生自身が学んだ場に感謝して、これからは自らがサポートしていく気持ちや力を身に付けてほしいと紹介されています。

ロータリーと茶人としての立場を通じ、完璧な生き方を目指した千氏の生き様が描かれています。

P.14~P.19 『友』10年振り返る

2012年から2022年までの10年間に委員長を務めた5人の特別瞬間が任期中の思い出、「友」に寄せる思いを紹介しています。なかでのP17の清水さんがロータリーの素晴らしさは親睦と友情にありそこから奉仕活動が始まる。「ロータリーは友情で成り立っている」と実感しているとの言葉が印象的でした。

縦組み P4 デジタル時代の企業改革が会社と地域を変えるつづく(株)代表取締役井領明広

- 事の本質はデジタル化ではなく、生き残るために不要なことを減らすのは当然として、急激な変化に対応し続けるための時間を生むために、デジタル化が必要。
- 小さな豆腐店やレタス農家さんの話が紹介されています。
- 簡売が長く続くための4つのステップがあります。1つ目は大きなゴールを決めよう、2つ目はそのゴールを実現するための中ぐらいのゴールを決めること。3つ目はゴールとする巨大な山の登り方、ルートを決めること。4つ目ははやる気持ちをぐっとこらえて、小さなことから進めていくこと。

P13 卓話の泉

相続税の税務調査

- 相続税の税務調査は、相続税の申告があつてから1~2年後に実施されます。
- 税務署の事前調査のポイントが紹介されています。
- この話を読んでいただき気になる点がございましたら、当店で個別に相談させていただきます。



米山月間 豆辞典 白岩 良子さん



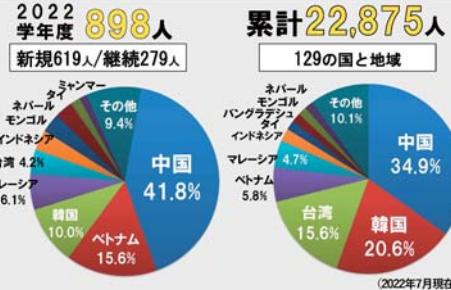
外国人留学生への奨学生
ロータリー
米山記念
奨学事業

公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会 2022年9月

「米山基金」から70年



国内最大級の奨学生数



学友会（国内33、海外9）



学友会の活動【国内】



台湾 日本人学生の奨学支援【14年目】



米山月間 米山奨学生 雷 哲宇君 影山 吉則さん



米山奨学生オリエンテーションカウンセラーセミナー
平成29年4月23日 郡山市ビッグアイ



時々、食事に行きました！

- ステーキと生ビール!
- 寿司屋のカウンターで握りすし!
- 和食と日本酒!
- 焼き鳥屋で乾杯!!



これまでの奨学生の生活で得たものや、日本留学の成果などについて

私は、今年の四月からロータリー米山奨学生になりました。それから、いろいろなイベントで同じ奨学生の仲間たちやロータリアンの皆さん、特にカウンセラーの影山吉則さんから大変勉強になりました。日本語の勉強会では、近況報告のおかげで、立派な大人になるためのスピーチ能力も上手になりました。

9月の上旬には「米山商店会記念開店旅行」や「米山商店会さんの黒巣と記念館見学を行い、富士山周辺を観光しながら、観光を深める楽しい研修旅行をしました。この旅行から、ロータリー精神の「世界平和」と米山商店会さんから他人に貢献する精神について、まさに理想を説くことをできました。また、この旅行で、多くのロータリーフルマーの皆さんとお会いできました。私は、自分たちがいたい」というイメージが私の心の中で変わりました。この二日間は、ロータリアンの方々と奨学生の皆さんと仲を深め、一生の思い出になると思います。

私は今後建築を勉強しているが、将来プログラマーになりたいため、情報の大本院に入るように頑張っていきたい。しかし、この度は、米山商店会の「お前学科変わるのはさすがに大変だから、まずは他の会社に来い」と言われ、彼のゲーム会社に採用されました。会社の中で働いて、プログラマーになるためのいい経験も得られると思います。

